

声 Voice

朝日新聞 2018 年 (平成 30 年) 12 月 15 日 (土)

国境超えお互い良き理解者

大学生 吉岡 知美

(大阪府 21)

落ち着く時間には変わりはないが、たです。

私には、1年前のニュージーランド留学中に会った、韓国人の大親友がいます。2カ月間、同じクラスで英語の勉強をしました。言葉が100%通じていたわけではないけど、なぜか意気投合して仲良くなり、それからそれぞれの国に帰った後も、毎日連絡を取り合っています。

今年の春に彼が大阪に遊びに来て再会しました。大阪の観光も兼ね、一緒に過ごした時間は、自然豊かなニュージーランドで過ごしたものと違いましたが、楽しくて

私の誕生日には電話で祝ってくれ、地震や台風など悪いニュースがあつた時は、必ず連絡してきてくれます。また、小さな悩みごとを、まだつたない英語同士で伝えあい、お互い良き理解者となっています。今度は私が韓国へ行く予定です。頻繁に会えるわけではないですが、このような関係がいつまでも続けばいいと思います。日本と韓国は対立することや、非難しあうことがよくありますが、友情に国境はないと身をもって感じました。

※朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。

承諾番号「18-5880」